

10月も後半になっても、二つの台風が発生し日本列島に上陸・接近しました。特に21号は近畿に甚大な被害を与えました。幸いにも高槻市では大きな被害はありませんでしたが、淀川流域に位置する限りいつ何時予想を上回る災害が発生するか判りません。そんな高槻市で「淀川大塚切れ100年シンポジウム」と「淀川サミット」が開催され、サミットでは水害の歴史を伝承することなどを盛り込んだ「淀川宣言」が採択されました。自然の力は偉大で、幾ら文明が発達したとしても、自然の力には太刀打ちできません。そうした自然の猛威から身を守る為、先人は様々な知恵を生み出しました。ハード面に頼るだけでなく、先人の知恵を思い起こし「自分の身は自分で守る」という意識を持って自然の猛威に対処することが必要であることを再認識しました。



高槻市マスコットキャラクター『はにたん』

### ■第十三回たかつきNPO協働フェスタ

10月21日(土)高槻生涯学習センターで「人とつなぐ 街とつなぐ～NPOはあなたのくらしのコンシェルジュ～」をキャッチコピーとして第13回たかつきNPO協働フェスタが開催されました。当会も昨年同様展示で参加し、来場の市民や他のNPO関係の皆様方へプレゼンテーションさせて頂きました。市長やマスコットの『はにたん』も来場。当日は21号台風接近による駆け込みでの衆院選期日前投票もあり、投票会場と共に大変な賑わいでした。(宮本)



### ■当会員角さん、「高碓達之助と石田梅岩」に関して講演

10月31日、“みのお中国文化に親しむ会”主催の講演会で、当会会員の角さんが「高碓達之助と石田梅岩」と題した講演をされました。“みのお中国文化に親しむ会”は中国の文化を多くの人々に広く深く親しんで頂くことを目的として色々なイベントを企画開催されている会です。講演者の角さんは、お父様が高碓翁と交流があり、また石田梅岩の母親は角家からの出で、角さんは角家の14代当主に当たられます。このような関係をもとに実際に見聞きされた事を熱く語られました。高碓翁は、先人である石田翁の「先も立ち 我も立つ」の思想に感銘受けられたとの事です。最後に角さんの思いとして、「仕事」とは企業などで働いているだけが仕事ではない、やらねばならないことを信念をもって語り継ぐことも仕事であると。



(馬淵)

#### 石田梅岩

江戸中期の思想家で、石門(せきもん)心学の創始者。貞享(じょうきょう)2年9月15日に丹波(たんば)国桑田郡東懸(とうげん)村(現、京都府亀岡(かめおか)市)の農家石田権右衛門の二男に生まれる。母はたね。梅岩は、商人の利潤を武士の俸禄に比してその正当性を認め、商人蔑視の社会動向を否定、すすんで万人の心に内在する「性」の深究によって、士農工商は人間としての上下でなく社会における職分と説き、本性の存養こそ人間が真の人間となる要諦とした。

### ■シニア100ネット高槻主催講演会

10月も「大宅壮一の魅力」と題しお話をさせて頂きました。シニア100ネット高槻は結成20年近く、200名位の会員を持ち、活動の基本を中高年中心とした「生きがい創出」として活動されています。今回の参加者は殆どが女性でした。毎回、内容を少しずつ変えてお話しするようにして、今回は時代背景を表す歌を入れてみましたが、興味を持って聞いて頂いたと思っています。『生活の基盤は、人情・愛情・おたがいさま、そのようなもので社会は構成されている。』が大宅翁の最終の決着点である事をお話の絞めとさせて頂きました。この会では、今後「シニア100名名画座」「ノルディックウォーキング」「例会講演」などの活動を予定されているとの事です。



来年は高槻名誉市民で人間国宝である山崎旭萃さんのお話をさせて頂きます。

(馬淵)

### 【10月勉強会の予定】

11月 6日(月)「大宅壮一」ビデオ閲覧

14時～16時 現代劇場 202号室

11月 20日(月)「山崎旭萃」ビデオ閲覧予定

14時～16時 現代劇場 201号室

【語り継ぐ会連絡先】 馬淵晴彦

FAX:072-689-3674

メール:h\_mabuchi@office.zaq.jp

HP : <http://takatuki-meiyō.sakura.ne.jp/>

NPO 法人

高槻名誉  
市民を語り  
継ぐ会